学校番号	1004

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学演習	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	化学　academia（実教出版）						
副教材等	大学入学共通テスト対策　チェック＆演習　化学（数研出版） マーク式総合問題集　化学（河合出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

化学の全範囲の問題演習を中心に授業を行います。文章読解能力が試され、次に解をもとめるための思考やグラフなどの解析、最後に計算能力が試されます。大事なことは演習をするだけの授業にしないことです。予習として化学式や物質名の暗記や基本的な反応を学び、演習の解説では解そのものではなく、問題の意図を読み取り、どう考えればいいか判断することを学び、確認と定着のための復習を行ってください。どれも受験や進学後に必要な内容ばかりですので、しっかり確認しながら受講してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
問題の解答に必要な科学的知識をもち、原理・法則を理解したうえで適当な解法を用い、たどり着くための計算力をつける。
【思考力、判断力、表現力等】
問題の意図、表やグラフの解読、必要な情報の判断と解までの流れの作成、それらを不足なく表現できる文章作成能力をつける。
【学びに向かう力、人間性等】
自ら必要なことを学んで説明できるように準備する。化学的な事物・現象が生活に関連していることに気づき、興味や科学的に探究する態度をつける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	問題演習を通して、化学的な事物・現象についての基本的な概念や原理・法則の理解を図るとともに、科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。	問題演習を通して必要な情報の判断、仮説の設定、実験データの分析などの科学的な思考力、判断力を身に付けている。また、考えたことを不足なく表現するための文章作成能力を身に付けている。	化学的な事物・現象に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度など、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の状態と平衡	状態変化 固体の構造 気体の性質 溶液	a：状態変化、固体の構造、気体の性質、溶液などについて理解していて，身近な物質を例にしたり，特徴を観察する技能を身につけている。実験結果から量的関係を的確に表現できる。 b：状態変化、固体の構造、気体の性質、溶液などについて化学的に考察し，その考えを説明することができる。 c：状態変化、固体の構造、気体の性質、溶液などについて日常生活や社会に関連させ，探究，考察しようとする。また、物体の性質に着目し，共通の事象について規則性を予測しようとする。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出
	物質の変化と平衡	化学反応と熱・光エネルギー 化学反応と電気エネルギー	a：化学反応と熱・光エネルギー、化学反応と電気エネルギーなどについて理解していて，身近な例を示したり，観察する技能を身につけている。実験結果から量的関係を的確に表現できる。 b：化学反応と熱・光エネルギー、化学反応と電気エネルギーなどについて化学的に考察し，その考えを説明することができる。 c：化学反応と熱・光エネルギー、化学反応と電気エネルギーなどについて日常生活や社会に関連させ，探究，考察しようとする。また、様々なエネルギーに着目し、特性を考えている。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出

	無機物質	元素と周期表 非金属元素 典型金属元素 遷移元素	a：無機物質について理解していて，身近な物質を例にしたり，特徴を観察する技能を身につけている。実験結果から量的関係を的確に表現できる。 b：無機物質について化学的に考察し，その考えを説明することができる。 c：無機物質について日常生活や社会に関連させ，探究，考察しようとする。また、物質の性質に着目し，共通の事象について規則性を予測しようとする。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出
2学期	物質の変化と平衡	反応の速さとしくみ 化学平衡	a：反応の速さ、化学平衡のしくみについて理解している。実験結果から量的関係を的確に表現できる。 b：反応の速さ、化学平衡のしくみについて化学的に考察し，その考えを説明することができる。 c：反応の速さ、化学平衡のしくみについて日常生活や社会に関連させ，探究，考察しようとする。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出
	有機化合物	有機化合物とその構造 脂肪族炭化水素 酸素を含む脂肪族化合物 芳香族化合物	a：有機化合物について理解していて，身近な物質を例にしたり，特徴を観察する技能を身につけている。実験結果から量的関係を的確に表現できる。 b：有機化合物について化学的に考察し，その考えを説明することができる。 c：有機化合物について日常生活や社会に関連させ，探究，考察しようとする。また、物質の性質に着目し，共通の事象について規則性を予測しようとする。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出

3学期	高分子化合物	高分子化合物 天然高分子化合物 合成高分子化合物	a：高分子化合物について理解していて，身近な物質を例にしたり，特徴を観察する技能を身につけている。実験結果から量的関係を的確に表現できる。 b：高分子化合物について化学的に考察し，その考えを説明することができる。 c：高分子化合物について日常生活や社会に関連させ，探究，考察しようとする。また、物質の性質に着目し，共通の事象について規則性を予測しようとする。	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	定期考査 授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出	授業プリント提出 ノート提出 問題集課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度